

1 南台小学校校舎等整備基本構想・基本計画
別添のとおり

2 南台小学校校舎等整備基本構想・基本計画(案)に係る意見交換会の実施結果

(1) 開催日時及び会場、参加人数

日 時	会 場	参加人数
2月16日(土) 10時～12時	南中野区民活動センター	9人
2月17日(日) 14時～16時	南中野区民活動センター	5人

(2) 意見交換会で寄せられた主な質問・意見について

	主な質問・意見	区の考え方
①	普通教室の適正規模は、何学級程度なのか。	適正規模としては12～18学級となるが、今後、児童が増えることも想定の上、予備教室を含め20教室を整備する。
②	新校舎では、全ての教室が冷暖房完備となるのか。	そのとおりである。
③	家庭科室は地域の祭り等でも使用していることから1階にあった方が良いのではないか。	家庭科室については、主に5、6年生が使用するため、4階に配置している。地域の祭り等での利用実態も考慮の上、家庭科室の機能の一部を1階にあるランチルームや地域連携室に整備するなど、検討していく。
④	校庭は人工芝で整備するのか。また中野区で人工芝の学校はあるのか。	一足制による運用を踏まえ、校舎内に校庭の砂塵等を持ち込むことのない人工芝により校庭を整備していく。なお、中野区内では中野中学校が人工芝(砂入り)で整備しているため、今回採用する材質とは異なる。
⑤	給食室からの排気や給湯器のボイラーの音など、近隣への配慮はされるのか。	近隣への影響が無いよう、排管等は建物内を通し、出来る限り屋上へ逃がす予定である。

	主な質問・意見	区の考え方
⑥	新校舎は4階建てであるが、日影の影響は規制の範囲内となっているのか。	南台小学校の敷地は北側の一部を除き、第一種中高層住居専用地域であり、第二種高度地区となる。そうしたなか、建築基準法における日影規制を踏まえた計画としている。
⑦	学校を地域のコミュニティの場として考えているのなら、使用しない時間帯の教室などは、地域に開放してはどうか。	学校のセキュリティ確保が前提となるが、教室の地域開放の可能性について、引き続き検証していく。
⑧	キッズ・プラザの設置にあたり、防音対策は考えているのか。	キッズ・プラザの他、音楽室等の整備にあたっては、周辺環境も踏まえた防音対策を検討していく。
⑨	キッズ・プラザの活動室は、地域に開放するのか。	施設を有効に活用していくうえで、活動室の地域への開放についても検討していく。

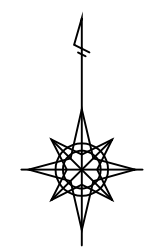
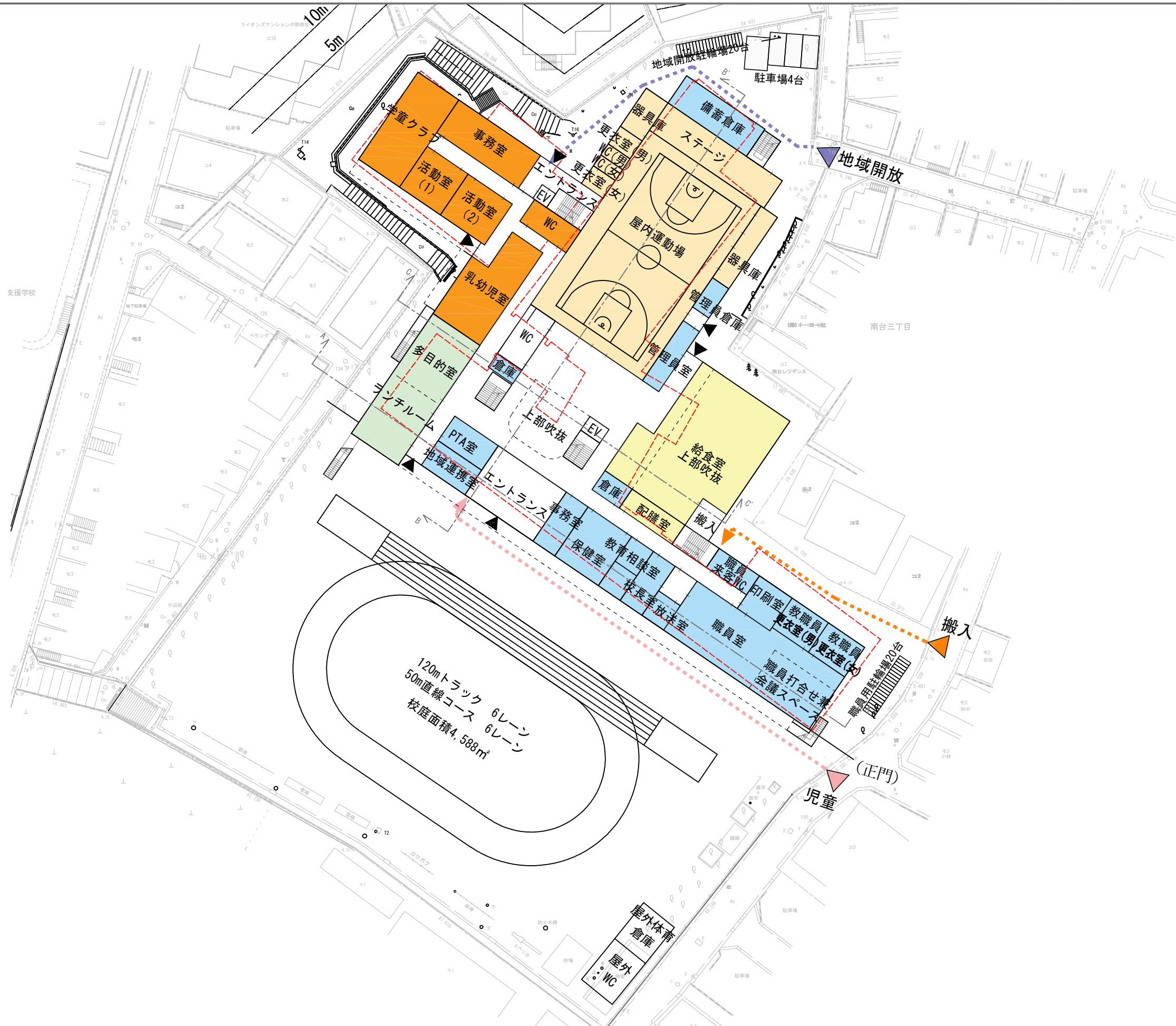
3 基本構想・基本計画(案)からの主な変更点

- 利便性の向上や動線の整理のため、屋内運動場前のスペースを十分に確保したほか、エントランスを広く整備
- 職員室を効率的に使用できるよう、印刷室や職員更衣室等の機能を集約のうえ整備
- 屋内運動場の開放利用も想定した出入口をあらたに整備
- 利便性の向上のため、少人数指導教室を普通教室設置階に整備

4 今後の予定

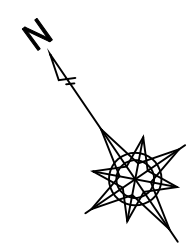
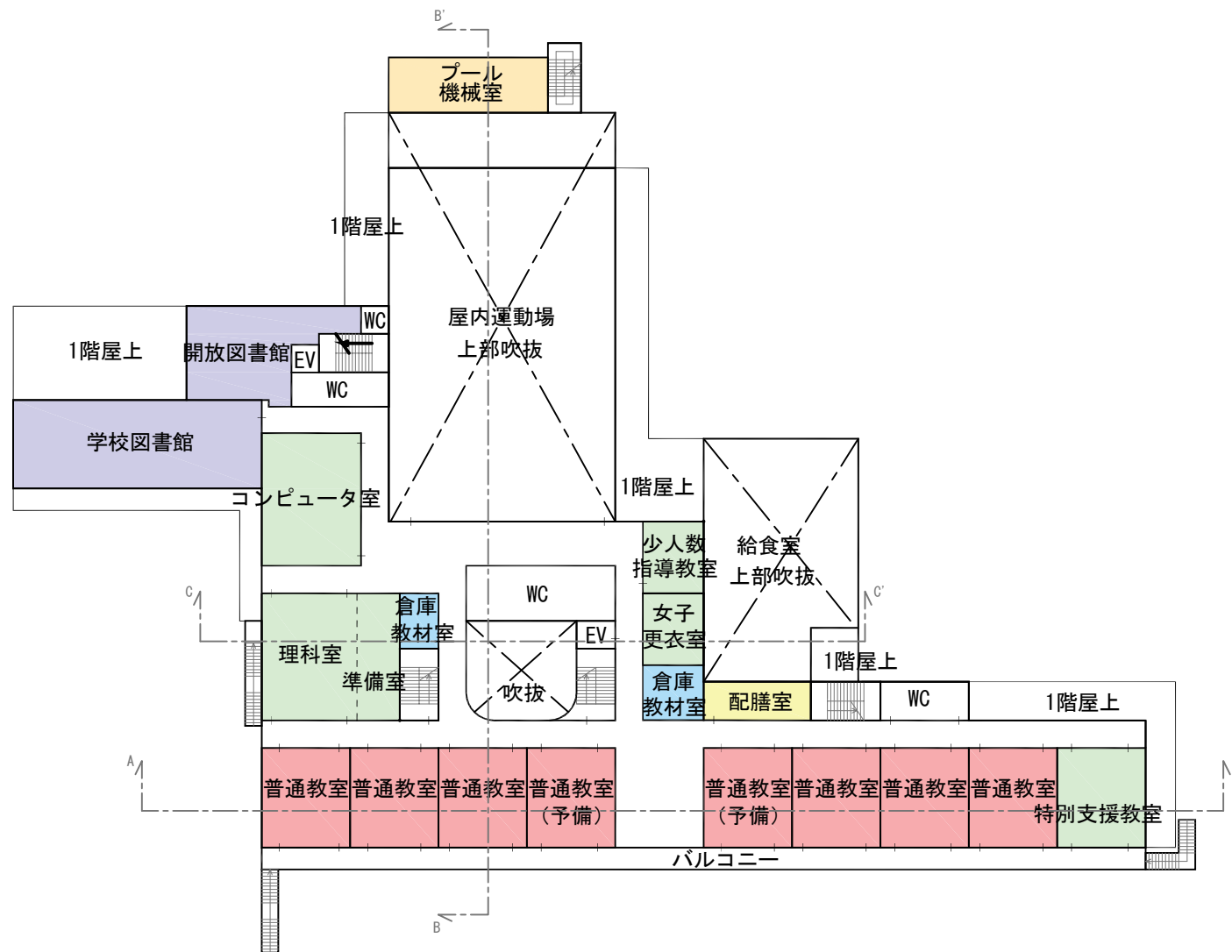
- | | |
|------------------|--------------------|
| 2019年6月～2020年12月 | 基本設計・実施設計 |
| 2020年度末～2022年度 | 南台小学校校舎解体、新校舎等建設工事 |
| 2023年度 | 新校舎供用開始 |

南台小学校新校舎

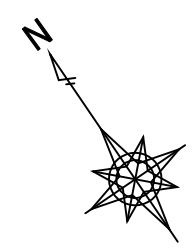
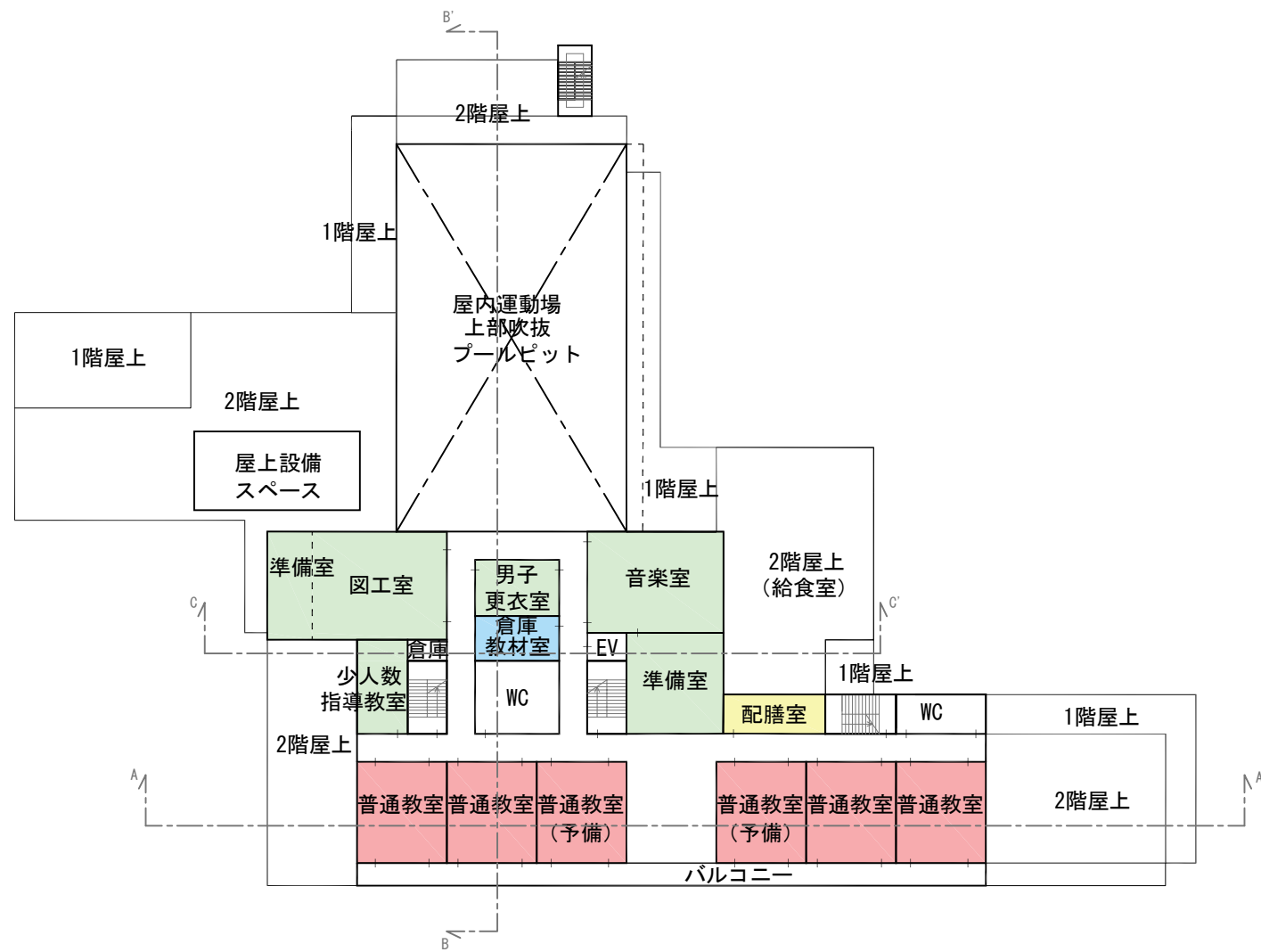


- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館
 - 既存校舎

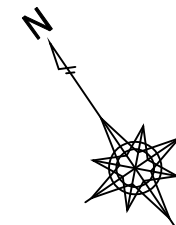
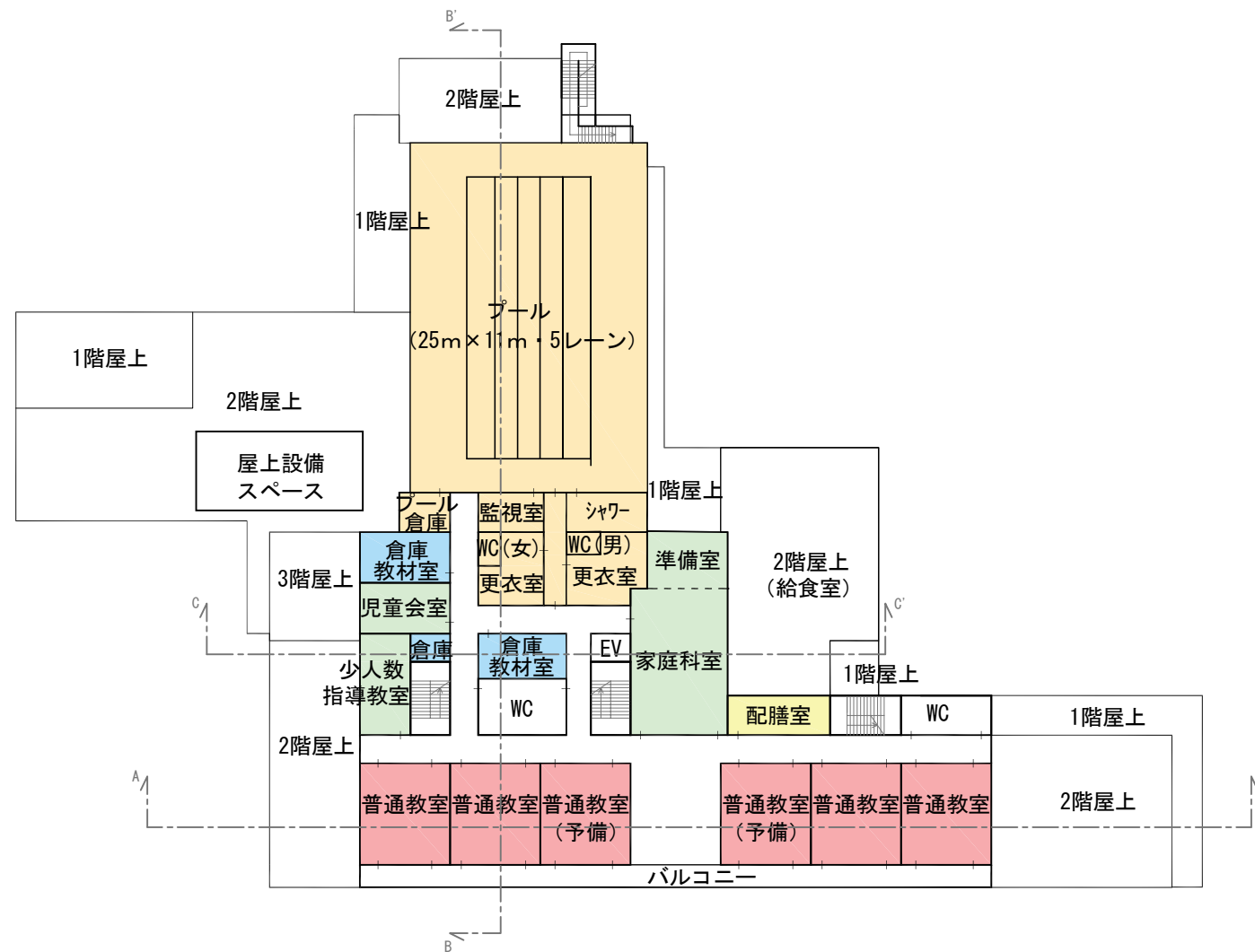
配置図・1階平面図



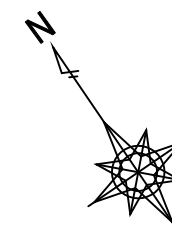
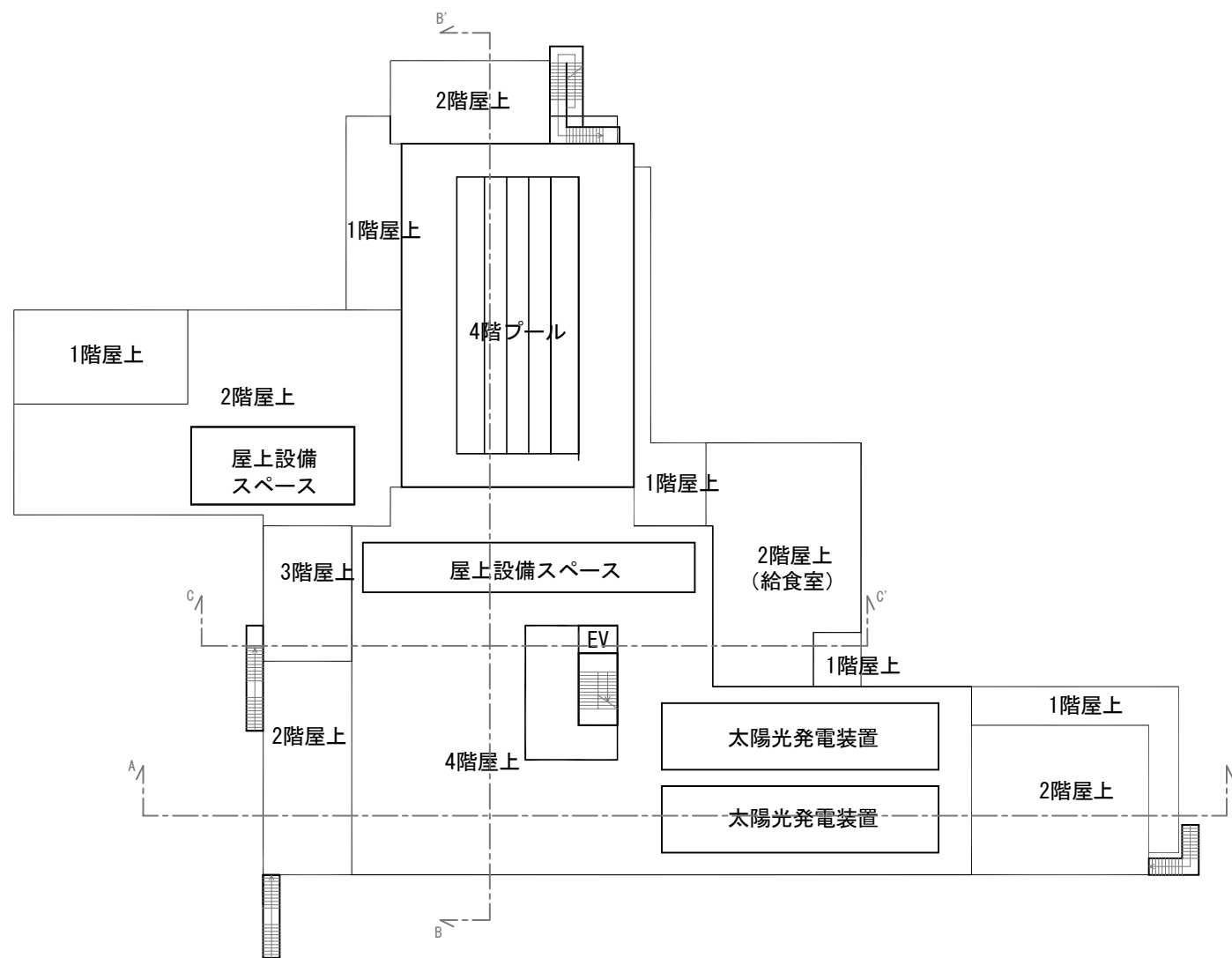
- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館



- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館



- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館



- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館